

今年も全国大会に出場！



交通安全少年団

今年も6回目的出場となる「第47回交通安全子供自転車北海道大会」に取り組み時期が来ました。この大会は競技を通して交通安全について、関心を高め、自転車の正しい乗り方に関する知識や技能を身につけてもらうことを目的として開催されています。4名1チームとして学科テストと実技テストで競い合います。

学科テストでは交通規則・道路標識、表示及び自転車の安全な乗り方の6問が出題され30分で解答しなければなりません。

実技テストは24型自転車に乗って正しく安全な乗り方を評価する安全走行テストと、自転車の乗り方の熟練度を評価する技能走行テストにより審査を受けます。

5月中旬、商工会館講堂内で自



北海道大会には2チームが出場し、優勝・準優勝に輝き、優勝チームは道代表として8月1日、全国大会で健闘しました。

延70日間の練習で培った交通安全の技術と知識を忘れることなく立派な交通社会人に育っていくことを指導者全員で願っています。

転車に乗ってゆつくり走る練習から。学科は51ページもある教科書をコツコツと数枚ずつ習得。特に大人でも難しい標識等の意味については模擬テストを繰り返し返しているうちに子供達はしつかり覚え少しずつ理解してくれました。6月中旬、いよいよグラウンドでの実技の練習に入る。のどが渇いたといえは休憩、暑いといえは休憩の繰り返しで孫みたいなのが、達について甘くなっていました。子供達は本当に頑張りました。

第41回全道少年野球大会で

ベスト8に進出*!



リトル滝上野球少年団

リトル滝上野球少年団は、七月十四日に第四十一回全道少年野球大会紋別支部大会の決勝戦が興部町で行われ、練習試合共にと一歩の所で負けていた、宿敵紋別オホーツクスポーツ少年団を三対二でサヨナラ勝ちを



紋別支部大会優勝時
(興部球場にて)

その勢いのまま、七月二十七日八月一日の日程で札幌市コミュニティドームで行われた全道大会(十二年ぶり二度目)へ出場しました。一回戦は、名寄支部代表との対戦。午後七時半試合開始、最終七

回三対四の一点差をリトル滝上が追いつき、延長戦(無死満塁促進ルール適用)へと突入。点数が入れば、追い付かれる展開の末、リトル滝上が九回表に五点を入れ、九回裏、サードの好捕により、得点を一点でしのぎ、結果十二対八で初戦を勝ちました。試合終了は午後十時半でした。試合終了は二回戦は、小樽支部代表との対戦。打線が好調で、九対一の五回コールドゲームでベスト8へ進出しました。準々決勝は、苫小牧支部代表との対戦。リトル滝上七回表、一対四と三点差の展開。打線がつかない、最終回で追いつくも、その裏サヨナラヒットを打たれ、四対五とベスト4への進出はできず、涙を流しました。子供たちは、全道No.1を目指して頑張りましたが、残念な結果となりました。しかし、紋別支部予選大会で一回戦負けをしていたチームが、全道大会で、二勝することができ、子供たちの力は、スゴイなど感じさせられました。六年生はこれから最後の公式戦がありますので、頑張ってください。五年生以下は八人となり、今後の試合ができるか心配はありましたが、先日、他の少年団の五年生と三年生と一年生が助っ人で試合に出てくれ、何とか新人戦へ出ることができました。この場を借りて、お礼申し上げます。ありがとうございます。リトル滝上野球少年団は、少ない人数ではありますが、活動していきますので、応援よろしくお願いします。

‘07年以来の
オホーツク管内大会出場！
滝中バレー部



この夏の中体連バレーボール大会では、紋別支部5校による予選会で2勝2敗の3位となり、支部代表として07年以来のオホーツク管内大会に出場することができました。



支部予選前にはバレー協会女子チームのみなさんにも練習試合の相手をしていただき、とても良い調整をすることができました。管内大会では網走支部1位の女満別中と対戦し最後まで粘り強くプレーしましたが、あと一歩及ばず残念ながら初戦敗退となりました。しかし中学バレー800日、仲間たちと

練習を積み重ねてきた努力の成果はコートの中ですべて出きるこゝとができました。中体連が終わり新チームは2年生2名、1年生3名の5名になりました。



これからの新人戦は引退した3年生などの力を借りてオープン参加という形で出場することになります。オホーツク管内多くの中学バレーチームはジュニアから経験を積んだ選手が多数活躍していますが、滝上中女子バレー部は全員が中学校からバレーを始めたメンバーです。小学生のみなさん運動が苦手でもかまいません、一緒にバレーボールをしてみませんか？
練習見学はいつでも大歓迎です。

全日本少年軟式野球大会
北海道大会に出場！
滝中野球部



滝上中学校野球部は西興部中学校と合同チームを組んで活動しています。チームの大きな目標としていた「中体連」は紋別ブロックの予選で敗退し、オホーツク管内の地区大会



に出場できませんでした。もう一つ全国までつながる「全日本少年軟式野球大会」の紋別支部予選に出場し、優勝して7月13日から道南の知内町で開催された北海道大会に出場しました。
初戦は旭川地区代表の愛別中学校クラブとの試合でした。投手の好投と堅い守備でピンチを乗り切りましたが、チャンスで得点に絡めず、終盤までお互い無得点の攻防となりました。相手チームが一瞬の隙を突き、捨て身で来たホームスチールが決勝点となり、残念

ながら初戦を突破することができませんでした。しかし、今持っている力を出し切り、良い試合ができたと思います。
今回出場するにあたり、費用を補助していただき、ご支援、ご声援を頂いた皆様はこの紙面を借りましてお礼申し上げます。ありがとうございました。